



《法人理念》

・地域で生きて 地域で育ち 地域の力になる

《事業所方針》

- ・利用者の方の一人ひとりが望むその人らしい暮らしが実現できる環境づくりを行う
- ・一人ひとりの居場所や地域での役割、お互いに支える関係の構築を目指す

社会福祉法人 緑葉会

生活介護事業所 陽光の園

令和7年8月29日発行

第93号

8月の出来事

気がつけば夏が過ぎ、「夏が過ぎ 風あざみ」と口ずさみたくなる頃となりました。それでも耳を澄ますと、まだ蝉の声が響き、夏の名残を感じさせてくれます。季節の変わり目を迎える中でも、当事業所では利用者の皆さん、そして職員一同、変わらず元気に過ごしております。

オープンアトリエをしました

今年度も、静岡県障害者文化芸術活動支援センター「みらーと」のご協力をいただき、オープンアトリエを開催しました。

当日は、東部支援コーディネーターの伊藤亨子さんの進行のもと、利用者の皆さんが思い思いに作品づくりに取り組みました。制作の過程では、互いに声をかけ合ったり、工夫を楽しんだりする様子が見られ、会場全体が和やかな雰囲気になっていました。

完成した作品には、それぞれの個性や思いが込められており、創作の楽しさとともに参加者同士のつながりも感じられる時間となりました。



松野さんと熱唱しました

熱海健康音楽サロンを主催されている「熱海メモリーズカフェ」の松野ご夫妻が、1年ぶりに園へお越しくださいました。

演奏が始まると、自然と体が揺れたり、手拍子が広がったりと、利用者の皆さんの表情が一気に輝きました。なかには思わず熱唱する方もおられ、会場は大きなエネルギーに包まれました。

利用者の皆さんが特に好きな曲では、みんなで声を合わせて歌う場面がありました。歌声と笑顔が重なり合い、会場は温かく力強い雰囲気になっていました。音楽の力で心も体もリラックスし、元気をいただけた時間でした。

～ 9月の予定 ～

9月 4日(木) オープンアトリエ
9月 10日(水) 健康診断・身体測定



	発生件数	解決件数	令和7年度 累計件数	令和7年7月1日～7月31日までの期間中
苦情	0	0	0	
事故	2	-	3	送迎車がガードレールに接触、送迎車が縁石に接触